



芦北町議会だより

うたせ

第6号

平成18年
7月28日発行



大きく 実れ (田浦小 田植え体験)

改選後初の平成18年6月定例議会……………	P 2～3
一般質問(4議員登壇)……………	P 4～7
初議会(正副議長等を選出)……………	P 8～9
故小川紀次議員を悼む……………	P 10



改選後初の定例議会

6月定例議会

6月定例議会は、6月21日に招集され、22日までの2日間の会期で開催した。

上程された議案は、平成18年度一般会計補正予算ほか特別会計補正予算5件、芦北町ごみ袋販売運営基金の設置及び管理に関する条例の制定ほか条例制定3件、条例の一部改正7件、町道の路線認定など23議案と、人権擁護委員の推薦について諮問1件で、いずれも慎重審議の結果、原案通り可決した。

また、芦北町佐敷幼稚園の存続を求める陳情書など5件の陳情については所管の委員会に付託した。

一般質問には4議員は登壇し、執行部の考えをたじた。

問 昨年度の実績から500万円措置していたが、予定していた以上の53地区からの補助申請があったため。

答 まちづくり支援事業補助金の増額の理由は、

まちづくり支援事業に378万円増額
53地区に総額 878万円補助

問 各地区の事業内容の主なものは、

答 グランドゴルフ大会、夏まつり、十五夜綱引き、また、自主防災訓練や、花いっぱい運動など。

問 補助申請のない地区はいくつあるか。

答 全85地区のうち32地区。

補正
予算
審議

問 大関水特産品商品化事業の経緯と概略は。

答 町の総合計画、付加価値産業創出という位置付けで、平成15年から平成17年度まで推進してきた事業。



自ぶんする大関水

問 大関山の麓に位置する芦北町大字国見地区にある。

答 大関水の水源地はどこか。

大関水特産品商品化事業に934万円



◆ 陳情5件を委員会へ付託 ◆

6月定例議会に、陳情5件が提出され審査の結果、下記のとおり、所管の常任委員会に付託した。

件 名	陳 情 者	付 託 先
古石地区民有林枯損の件についての要望書	古石環境パトロール隊長 山田廣道氏 他1名	建設経済常任委員会
射場芦北線と大迫線を結ぶ農道の町道認定についての要望書	芦北行政区長 江口 一氏 他378名	建設経済常任委員会
芦北町立佐敷幼稚園の存続を求める陳情書	佐敷幼稚園在園児・ 卒園児保護者	文教厚生常任委員会
冠水に伴う強制排水施設の早期設置及び排水門の早期改良を求める陳情書	花岡東区長 松本謙一氏 他7名	建設経済常任委員会
賀倉地区急傾斜崩壊防止工事継続着手についての陳情書	米田区長 村添政幸氏 他7名	建設経済常任委員会



町道として認定された宮崎村下線

平成17年12月定例議会に陳情として提出され、建設経済常任委員会に付託されていた宮崎村下線、西園川3号線、梅ノ木迫線の3路線を町道として認定することに決定した。

**3路線を
町道認定**

補正予算を可決

一般会計及び各特別会計の補正予算を可決した。
今回の補正額は、一般会計・各特別会計をあわせて1億5,510万円。

会 計 名	補 正 額 (増減)	補正後の総額
一 般 会 計	1億842万4,000円増	109億2,942万4,000円
国民健康保険特別会計 (直診勘定)	295万8,000円減	5,884万2,000円
老人保健特別会計	3,413万7,000円増	29億6,763万7,000円
介護保険特別会計	858万6,000円増	20億6,828万6,000円
簡易水道特別会計	691万1,000円増	8,921万1,000円

◆補正予算のおもな内容（一般会計）

- ・大関水販売計画委託料 500万円
- ・行政評価システム導入支援委託料 797万円
- ・小・中学校教育研究指定校補助金 80万円

人 事

人権擁護委員の推薦



山本ふじ子さん
(田浦地区)

★人権擁護委員とは

人権の侵犯を監視・救済し、人権思想の普及高揚に努めるために、法務大臣の委嘱で全国市町村に置かれる無給の制度員。任期は3年間。

学校と保護者の 連携を！



前島議員

質

小、中学校の保護者と学校との連携が出来ていないと聞くが、それについての対応はどのように考えているのか。今回、佐敷小学校での意見交換会(運動会の件)があり、学校側の説明だけで止まり、保護者の思いや意見が聞き入れられなかった為に、退席した保護者が多数いたが、その件についての具体的対応策は講じたのか。

答

教育長

教育活動のすべてについて保護者や地域住民の協力がなければ学校運営ができないことは十分認識している。学校の校長、教頭には意見を聞いて、今後、思いやりのある学校運営をするように厳しく指導した。今後は、保護者や地域住民が学校の管理運営に参画できる学校評議員制度、外部評価制度を有効に活用しながら、保護者、地域住民、学校、教育委員会が相互に理解し、信頼を得た学校づくりを目指して行きたい。



初めての運動会



教師・児童生徒・保護者の 信頼関係の強化を！



宮島議員

質

芦北町内小中学校における教師・児童生徒・保護者に信頼関係をどのように認識しているか。

答 教育委員長

一時は、中学校で生徒指導の問題が深刻に起こった事で心配したが、現在では教師・保護者間の信頼は改善していると思っている。

質

この問題を、教育委員会では、どのように論議し、具体的対策を講じてきたか。

答 教育委員長

学校の指導については、校長が責任をもってやっており、実情を聞き、教育委員会として助言し、適切な指導をしている。

質

学校、保護者への指導は、具体的にはどのような形で行われているか。

答 教育委員長

学校は校長が責任者であり、校長を指導している。保護者については、教育委

員会は直接指導できないので、学校から指導するようにしている。

湯浦中学校の体育館の 改築・整備計画について

質

現存する体育館は、耐用年数、耐震強度、照明照度ともに問題はないか。

答 教育委員長

耐用年数は超えていない。耐震強度の調査についてはそれに沿って行われるという事になり、照明照度は文部科学省の学校環境衛生基準に適合している。

質

建替の調査、設計、工事計画を明示してほしい。

答 教育委員長

平成19年度測量試験をする。平成20年度工事計画と予算化を考えている。

芦北星野富弘美術館開館の経緯と 今後の地域発展との関わりについて

質

建設に当たった周辺の地域住民への説明は、いつ、どこでなされたか。

答 町長

芦北町議会に対し平成17年6月24日説明し、その後湯浦活性化協議会に対し、地元区長の湯東、湯北両区長、参加のもとで説明をしている。

質

開館当日の周辺地域住民の参加はどうであったか。

答 町長

各区民の代表として湯浦区長全員の案内、ボランティアとして湯浦小学校14名を含む40名の方々の協力があり、町内から案内をしていない方々の多数の参加があった。

質

この美術館が、今後の湯浦活性化に、どんな役割を果たしていくのか将来の展望を示してほしい。

答 町長

地域発展の展望については大変明るい展望をもっている。



職員削減率の見直しについて



寺本議員

質

合併に伴う自治体の課すべき役割が改めて問われている。新しい視点に立って、行政改革に取り組み、体制を刷新していくことが強く求められている。本町の財源不足は平成19年度に2億2000万円、10年後は11億2000万円に達すると予想されている。

地域経済の低迷を感じている町民の視線は厳しいものがある。と受け止めなくてはならない。

行政に携わる者は、町民の負担により給与を得ている事を改めて肝に銘ずる必要がある。少数精鋭による無駄のない行政運営を行うことは緊急の課題である。

発表された県内の合併市町村の職員削減率の平均は12・7%となっている。削減率の上位は南阿蘇村18・9%、宇城市17・8%、あさぎり町16・2%となっており、下位からは芦北町7・8%、美里町8・7%、上天草市9・7%の順となっている。

本町は、合併市町村で最下位の削減率であるが、県内の平均程度まで削減率を上げる考えはないか。

答 町長

県あるいは国が示すいろんなデータがあるが、一概にそれを参考にすることはどうかと思われる。

職員の削減計画については、各自治体の財政事情や今後の事業計画等考慮して策定されているものであり、2町合併、3町合併、4町合併、5町合併、10町合併など合併市町村の数によっても随分違ってくるものと思われ、当然余剰人員が発生してくる。今回、公表されている本町の削減率については、合併協議会で定められた数値であり、合併後は、不補充方式、10名辞めたら5名入れようという、2分の1補充のルールで策定されている。

合併して面積が広くなり、事業量も増加している。今後、削減計画については、そういった事情を考慮しながら進めていく。また、国の集中改革の如何を問わず日々改革の姿勢で、取り組んでいかねければならないと考えている。

御立岬公園

環境整備について

質

御立岬公園遊休地埋立による運搬車輛の進入により、公園環境が悪化し、来園者に不評をかつている。又、進入路は今後整備しなくてはならない重要な場所であり、進入路の変更の考えはないか。

答 町長

新たな道路建設費が生じるため、経済性、安全性を考慮し、今後検討したい。

質

御立岬公園内除草作業員の不足により管理が不十分で、来園者に不評をかつている。作業員を増員する考えはないか。

答 町長

予算措置はしているが、不足すると考えられるので、増員したい。



改良中の御立岬公園埋立地進入路



川尻議員

町民にわかりやすい 集中改革プランの公表は

質

総務省の指導助言を受けて三月末までに五ヶ年に亘る具体的な数値目標を示し、町民にわかり易い集中改革プランを策定して公表しなければならぬが、いつ公表するのか。

答 町長

平成18年3月30日に策定を終え、3月31日に公表し、町民の方々には広報紙で知らせる。

質

行政改革大綱に行政評価システムの導入がある。準備は完了していると思うが、その内容と今後の実施スケジュールはどのようなものになっているか。また第三セクターの課題とあるが見直さなくてもよいのか。

答 町長

17年度は導入準備のための活用セミナー、事例セミナーに参加し、その評価結果を計画予算に連動できるようにする。スケジュールについて

地域住民の不安に どう対処する

たが、この目的はなにか。

答 町長

樹木が生い茂り、地元からも数年前から要望も上がっており、倒木等の危険防止と景観の回復の観点から行った。

質

急傾斜地崩壊危険区域であり、自治体が行う場合は県と協議しなければならないと法律で定めてあるのに協議せず地域住民にも説明もしなかったと聞くがなぜか。

答 商工観光課長

除伐又は倒木若しくは枯損木竹の伐採による事前協議不要と判断した。以前より区長や湯浦活性化協議会に説明があつていたと聞いており、理解されていたと思つていた。

質

梅雨に入り、台風時期も控え、地域住民の不安は想像以上であるがどう対処するのか。

答 建設課長

地質の状況に応じて、厚層機材、種子吹き付けを行う予定であり地元にも説明した上で理解を得たい。



慰霊塔公園急傾斜地現場

に藤井公明氏 に寺本修一氏を選出

各委員長・副委員長も決まる

議長就任あいさつ
4月5日に開催された臨時議会において、議員各位の選出により、議長を拝命いたしましたので、町民の皆様には議会を代表してご挨拶申し上げます。
本町が合併いたしましたし、初めての選挙により、22名の新しい議員でスタートいたしました。
今日、行政は地方への分権化も進み、議会には自立性が求められております。
また、経済情勢も激動している中で、住民ニーズはますます多様化しております。それに対応する為には、合併効果を最大限に発揮する施策を実施し、住民が「合併して良かった」と実感できる事業の遂行が重要であります。
合併2年目に向けて今年度は、新生芦北町の将来を見据えた町政運営の真価が問われる大事な年になります。
更に、今後、地方の役割が増大していくことが見込まれる中、少子高齢化対策を中心と



議長

ふじい ひろあき
①藤井 公明
②6回 ③花岡



副議長

てらもと しゅういち
①寺本 修一
②6回 ③田浦町
④建設経済
議運

4月5日（水）に、改選後初の臨時議会が開催され、議長に藤井公明氏、副議長に寺本修一氏を選出した。

また、各常任委員や議会運営委員、特別委員、監査委員などを選任するとともに、平成17年度一般会計補正予算・芦北町老人保健事業・芦北町生活排水処理事業特別会計補正予算と2件の条例の一部改正についての専決処分が承認された。

議員を紹介します！

□◎氏名
□議員(旧名) □地区名
□C所属委員会の順です。



おおむら きよみつ
①大丸 清光
②6回 ③田浦町
④建設経済



おかべ えみこ
①岡部恵美子
②10回 ③湯浦
④文教厚生



しらくぼ いずみ
①白窪 泉
②4回 ③白木
④総務委員長
議運



まえしま りゅうじ
①前島 龍二
②5回 ③芦北
④総務副委員長



かわの まこと
①川野 眞
②6回 ③花岡
④文教厚生



みずぐち のりゆき
①水口 宣之
②6回 ③大岩
④文教厚生

初 議 会

議長 副議長



かわしり なるみ
①川尻 成美
②4回 ③女島
④建設経済
議運



かま しんいち
①釜 信一
②4回 ③女島
④総務



いちがわ しんさく
①市川 信作
②4回 ③田浦
④総務



ひらまつ よういち
①平松 洋一
②3回 ③小田浦
④議運委員長
建設経済



みやお ひでゆき
①宮尾 秀行
②3回 ③田浦
④文教厚生委員長
議運



もとやま しゅうじ
①元山 秀志
②3回 ③小田浦
④文教厚生副委員長
広報特別委員長



あらがわ しんろく
①荒川 臣六
②3回 ③丸山
④建設経済委員長
議運



まえだ てついち
①前田 徹一
②3回 ③米田
④総務
広報特別



くさの やすみ
①草野 安道
②2回 ③大野
④総務
町監査委員



しらさか やすひろ
①白坂 康浩
②2回 ③花岡
④建設経済副委員長
議運副委員長
広報特別



みやじま やすし
①宮島 安
②1回 ③湯浦
④総務
広報特別



こむら いつお
①古村 逸男
②1回 ③芦北
④建設経済
広報特別



てらもと じゅんいち
①寺本 順一
②1回 ③田浦町
④文教厚生
広報特別

した福祉や教育面での対人サービス、多文化共生社会への対応などに関して、財源・権限面で地方がどう対応していくかという点にも議論する必要があると思っております。そのために、議会においても誠心誠意、全力を尽くす覚悟でございます。今後とも、町民の皆様方のご支援とご協力をお願いいたしまして、就任の挨拶といたします。

故小川紀次議員を悼む



故小川議員は、去る6月28日に自宅にて逝去されました。57歳でした。

先の6月定例会においては、元氣に出席されておられ、突然の訃報に、驚きと悲しみのあまり言葉もありませんでした。

ここに、永久の別れをしなければならぬとは、誠に無常で偲びがたく、残念の極みであります。

同議員は、平成15年に田浦町議会議員として当選され、今回、合併後、初めての選挙にみごと当選されました。

議会活動においては、文教厚生常任委員会に所属されており、また、議会広報特別委員会副委員長として、議会だより「うたせ」の編集に意欲を見せておられました。これから、長年、行政事務に携わってこられた手腕をいかんなく発揮され、新生芦北町の発展のため御尽力戴くものと期待しておりました。

これまでの議会活動の中で、常に温顔を絶やさず、町政発展のために熱意を傾けてこられたお姿は、生涯皆さんの胸に生きつづけることでありましよう。

惜しみても余りあるものがあります。いまはただ、ご冥福を心よりお祈りいたします。どうか安らかに眠りください。議会議員 藤井 公明

議会のうごき

- | | | |
|----|--------|--------------------------|
| 4月 | 5日 | 臨時議会（初議会） |
| | 12日 | 町有林安全祈願祭 |
| | 16日 | 御立岬ジョギングフェスタ2006 |
| | 23日 | くまもと緑の祭典イン水俣芦北 |
| 5月 | 1日 | 水俣病犠牲者慰霊式 |
| | 1日 | 県町村議会議長会第1回理事会 |
| | 9日 | 町村議会議長研修会 |
| | 13日 | 星野富弘美術館開館記念式典 |
| | 20日 | 2006御立岬ビーチサッカーフェスティバル |
| | 23～24日 | 第31回町村議会議長・副議長研修会 |
| 6月 | 5日 | 全員協議会 |
| | 16日 | 議会運営委員会 |
| | 21日 | 議会運営委員会・定例議会（一般質問） |
| | 22日 | 定例議会（議案審議） |
| 7月 | 3日 | 建設経済常任委員会 |
| | 5日 | 町村議会常任委員長・議運委員長研修会 |
| | 6日 | 南九州西回り自動車道の早期実現に向けた要望活動 |
| | 9日 | 第19回ビーチバレーインくまもと大会 |
| | 11日 | 文教厚生常任委員会 |
| | 26日 | 文教厚生常任委員会 |
| | 26～27日 | 南九州西回り自動車道の早期実現に関する提言書提出 |
| | 27～28日 | 関係省庁及び熊本県選出議員に対する要望活動 |

お世話になります

芦北町議会議員の改選により、4月から広報特別委員会も新メンバーになりました。議会の活動や審議内容を広く町民にお知らせするために、広報紙を発行いたします。



編集後記

改選後、初めての発行となった今号。広報委員会も新しいメンバーとなつての初仕事でした。編集作業は、ページ毎や記事毎に役割分担をして取り組みますが、慣れない紙面づくりのうえに理解されにくい議会用語を解り易く伝えるために苦悩の日々を過ごします。読んでいただく際には、原稿用紙に向かって頭を抱える私たちの姿を想像してみてください。いかがでしょうか。

町民の皆さんに、議会の動きを出来るだけ早く、そしてより解り易くお伝えすることを使命として、委員一同頑張っていきます。皆さんに御愛読いただけるよう心から願いを込め、ここに「うたせ6号」をお届けします。

元山

議会広報特別委員会

委員長	元山 秀志
委員	前田 徹一
委員	白坂 康浩
委員	宮島 逸男
委員	古村 安
委員	寺本 順一